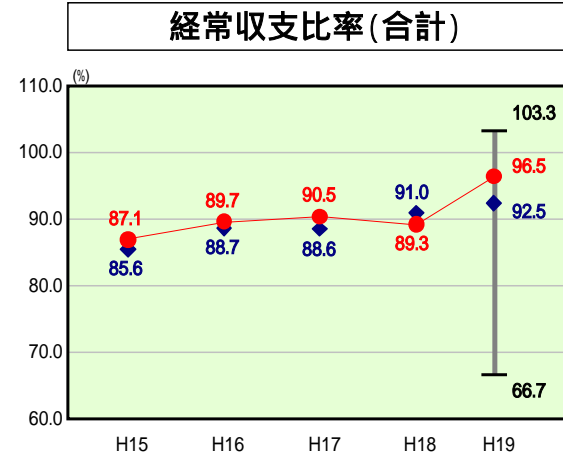


# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

兵庫県 加西市

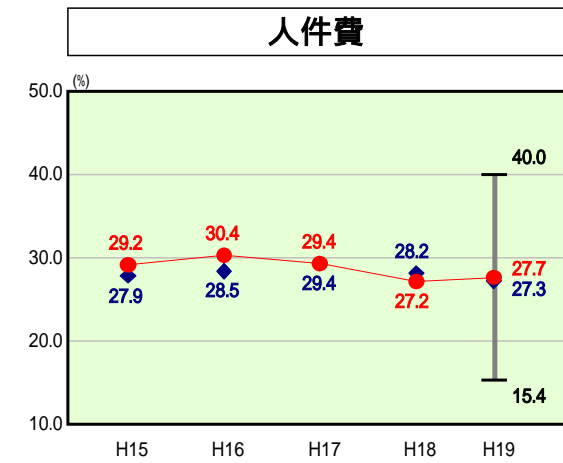
## 経常収支比率の分析



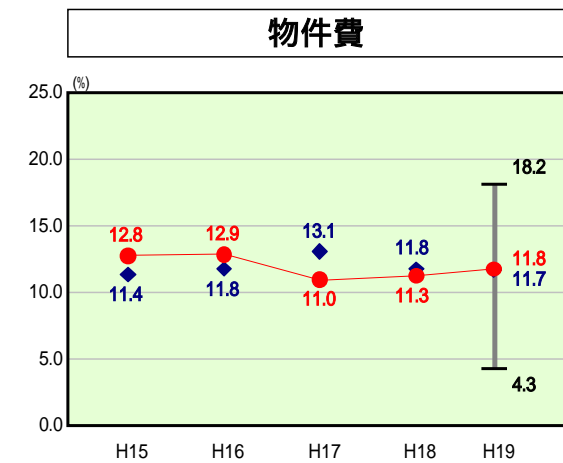
● 当該団体値  
 ◆ 類似団体内平均値  
 ▮ 類似団体内最大値  
 ▾ 類似団体内最小値

人口	48,676人(H20.3.31現在)
面積	150.95 km <sup>2</sup>
歳入総額	18,618,211千円
歳出総額	18,456,111千円
実質収支	122,087千円

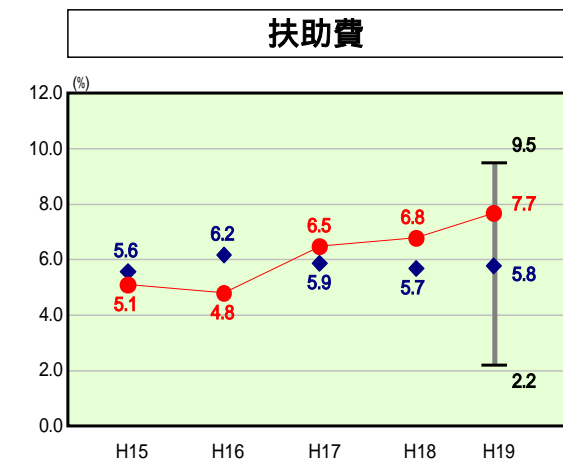
H19類似団体内順位 70/88  
 全国市町村平均 92.0  
 兵庫県市町村平均 95.3



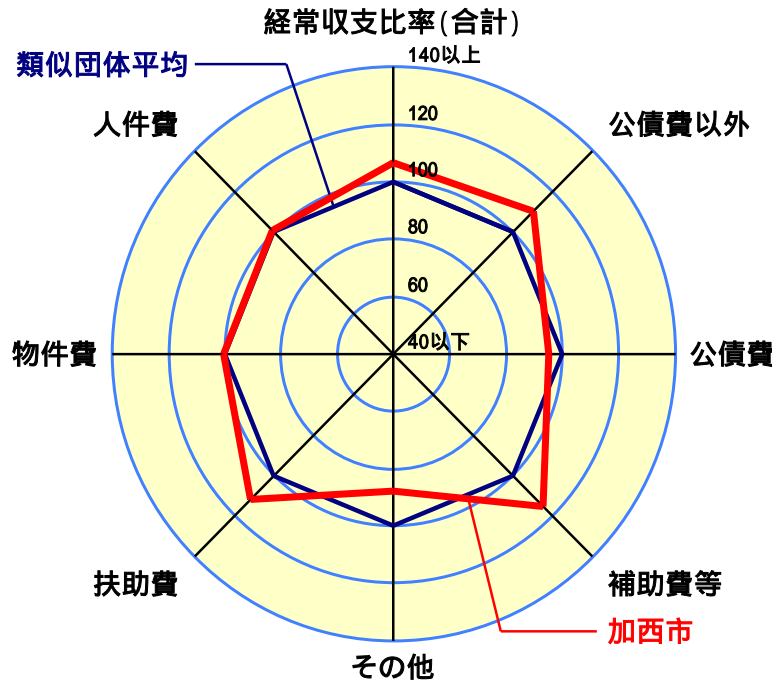
H19類似団体内順位 39/88  
 全国市町村平均 28.0  
 兵庫県市町村平均 29.8



H19類似団体内順位 53/88  
 全国市町村平均 13.1  
 兵庫県市町村平均 11.4



H19類似団体内順位 78/88  
 全国市町村平均 8.8  
 兵庫県市町村平均 9.2



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

#### 扶助費

市内にある15園の保育所のうち10園を市で運営していること、少子化対策として延長保育・学童保育等新たなニーズへの対応、乳幼児医療助成等を充実させていることにより、類似団体平均と比較して割合が大きくなっている。今後も引き続き厳しい財政状況の中で、優先すべき少子高齢化対策に柔軟に対応していきたい。

#### 公債費

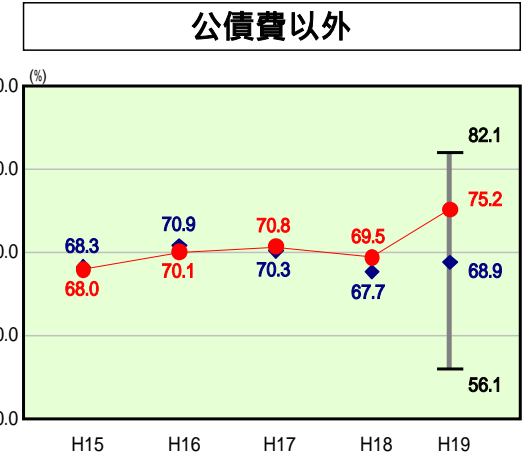
平成14年度に市街地再開発事業が終了した後は、大規模公共事業は行っていないため、類似団体平均を下回っている。しかしながら依然として高水準にあるため、今後も公債費負担適正化計画にそって、投資的事業に係る市債の発行を4億円以下に抑制し、公債費負担を平成19年度をピークに減少させていく。

#### 補助費等

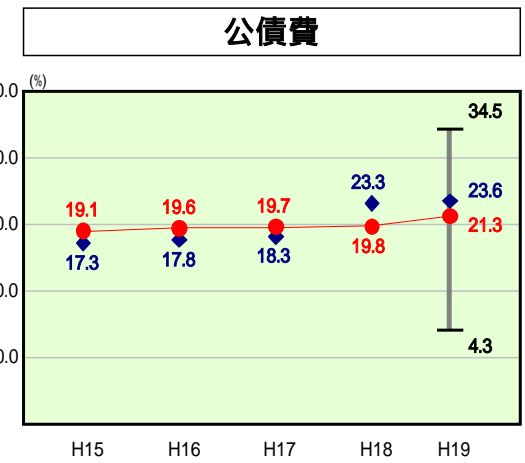
平成13年度より法適用の公営事業会計となった下水道事業にかかる起債償還の本格化により、当該会計への繰入金が多額となっているため、類似団体平均を大きく上回っている。下水道事業債が償還ピークを迎える平成24年度までは増額が見込まれるため、経営健全化計画に基づき水洗化の促進や料金改定により使用料の増収をはかるとともに、より一層の経費の削減をはかり、繰出金を抑制していく。

#### その他(普通建設事業費)

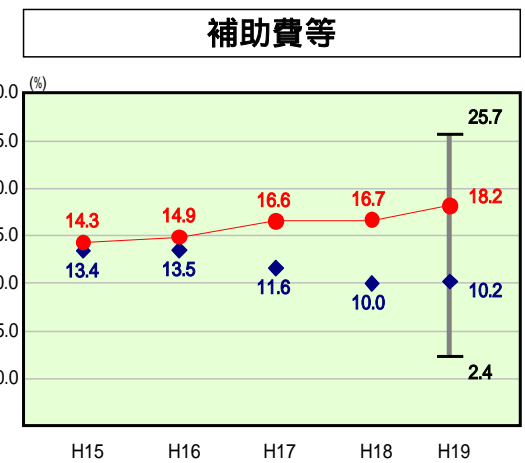
平成15年度に策定した「財政再建推進計画」により、投資的事業にかかる一般財源枠を8億円以下に設定し、当該事業費を抑制してきたことから、過去5年間平均で類似団体平均と比較して人口1人あたり28,421円少なくなっている。今後は一般財源枠を更に1億円圧縮し7億円に制限して、事業の選択と集中を実践する。



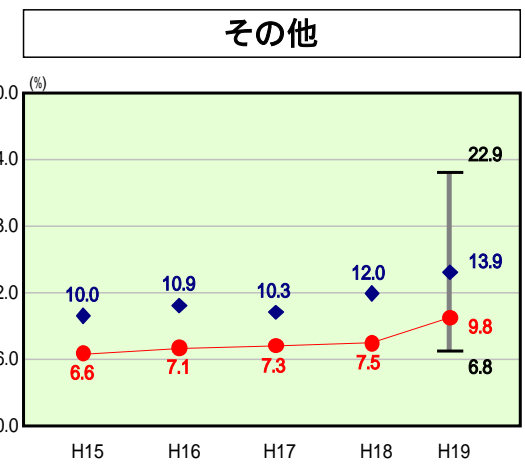
H19類似団体内順位 73/88  
 全国市町村平均 71.7  
 兵庫県市町村平均 70.6



H19類似団体内順位 33/88  
 全国市町村平均 20.3  
 兵庫県市町村平均 24.7



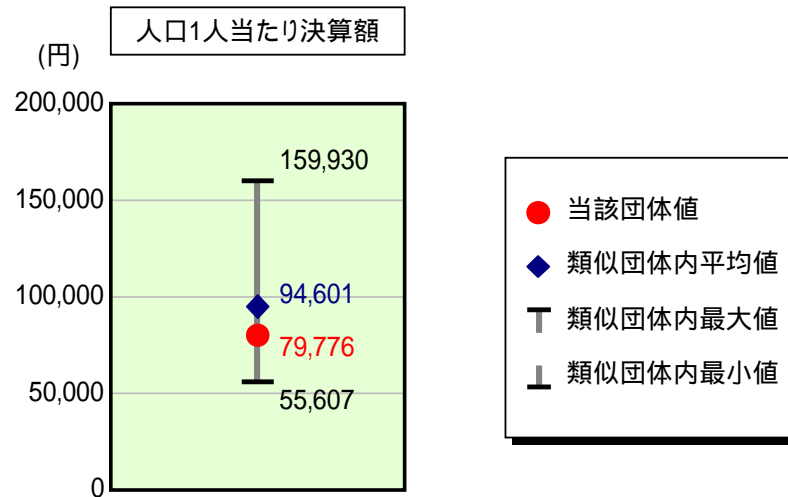
H19類似団体内順位 82/88  
 全国市町村平均 10.4  
 兵庫県市町村平均 8.6



H19類似団体内順位 9/88  
 全国市町村平均 11.4  
 兵庫県市町村平均 11.6

# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



### 人件費及び人件費に準ずる費用

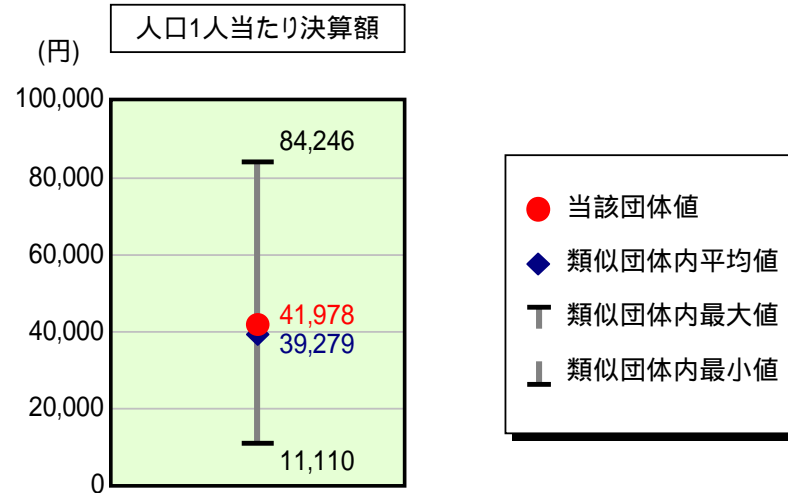
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
人件費	3,452,550	70,929	87,999	19.4
賃金(物件費)	417,690	8,581	4,997	71.7
一部事務組合負担金(補助費等)	15,752	324	6,737	95.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	179,204	3,682	1,224	200.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	133,223	2,737	3,103	11.8
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	23,539	484	1,966	75.4
退職金	338,775	6,960	11,425	39.1
合計	3,883,183	79,776	94,601	15.7

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.99	9.89	1.90
ラスパイレス指数	96.0	95.2	0.8

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

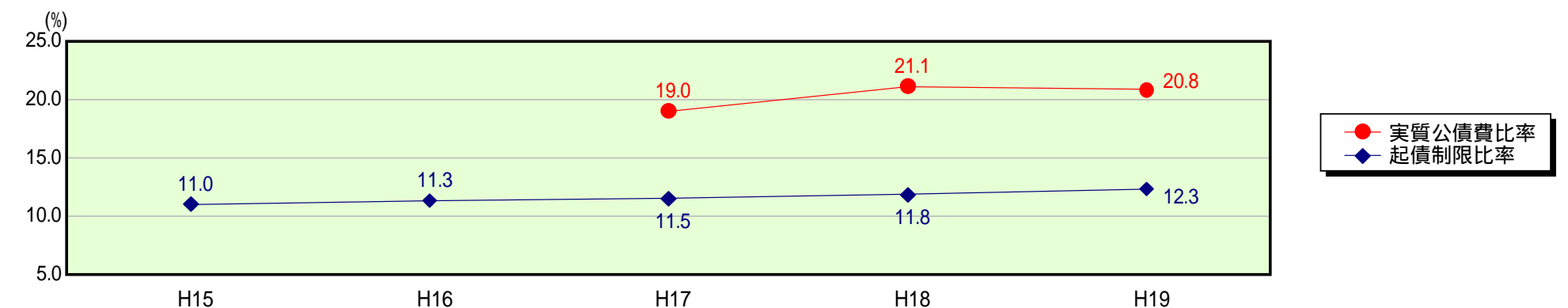


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	2,293,546	47,119	63,164	25.4
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	22	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,807,758	37,139	19,567	89.8
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	2,697	55	5,291	99.0
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	357,497	7,344	2,357	211.6
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	22	-
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	2,418,163	49,679	51,144	2.9
合計	2,043,335	41,978	39,279	6.9

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

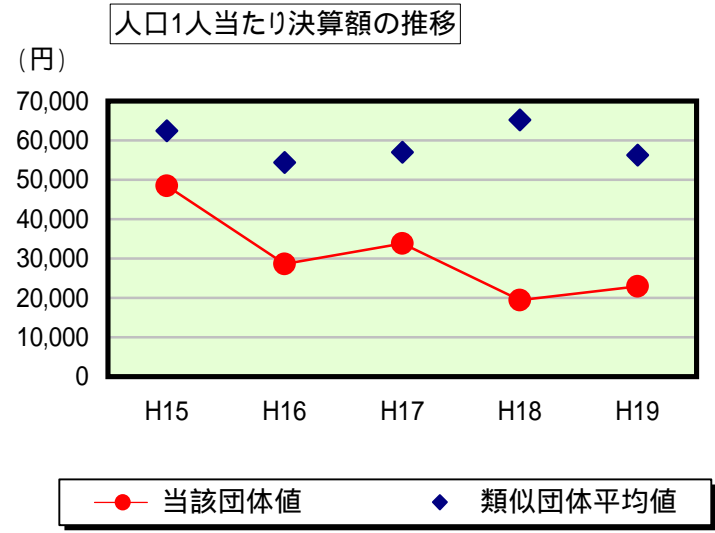
### 参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

兵庫県 加西市

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A) - (B)
H15	2,436,561	48,440	55.3	62,464	18.1	37.2
うち単独分	1,490,932	29,640	44.3	40,801	17.6	26.7
H16	1,429,164	28,646	40.9	54,368	13.0	27.9
うち単独分	899,590	18,031	39.2	38,585	5.4	33.8
H17	1,677,040	33,809	18.0	57,030	4.9	13.1
うち単独分	1,066,185	21,494	19.2	37,129	3.8	23.0
H18	952,655	19,434	42.5	65,235	14.4	56.9
うち単独分	692,760	14,132	34.3	35,265	5.0	29.3
H19	1,114,564	22,898	17.8	56,233	13.8	31.6
うち単独分	648,539	13,324	5.7	32,240	8.6	2.9
過去5年間平均	1,521,997	30,645	20.6	59,066	5.1	15.5
うち単独分	959,601	19,324	20.9	36,804	8.1	12.8